

令和 6 年 度

財政援助団体監査結果報告書

伊予市監査委員

1 監査対象

令和5年度において、負担金、補助金、助成金等の財政的援助を行った各種団体について、当該出納並びに関連した事務等

2 監査実施日 令和7年2月10日、12日

3 監査実施場所 各団体事務所
伊予市庁舎 2階 会議室1

4 監査実施団体及び監査対象事業 5課・6団体・6事業

(単位：円)

課 名	団 体 名	事 業 名	補助等金額
長 寿 介 護 課	下吾川3広報区	伊予市敬老事業費補助金	802,000
社 会 教 育 課	伊予市文化協会	伊予市文化協会活動補助金	778,050
	伊予市スポーツ協会	伊予市スポーツ関係団体活動補助金	4,123,000
地 域 創 生 課	いよ本プロジェクト運営委員会	伊予市地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業補助金	1,500,000
商 工 観 光 課	伊予商工会議所	伊予市商工振興事業費補助金	7,510,000
農 林 水 産 課	伊予森林組合	伊予市除間伐材出荷促進対策事業費補助金	12,562,096

5 監査方針

各所管を通じて、予め提出された監査資料に基づいて、各財政援助団体の長及び各所管の事務管理責任者より説明を聴取し、監査項目に従って監査を執行した。

6 監査項目

- (1) 財政援助（補助金・助成金等）の決定は、法令等に適合しているか。
- (2) 事務手続き（補助金等申請）は適正に行われているか。
- (3) 補助金・助成金等が目的に沿って公正かつ能率的に生かされているか。
- (4) 適正な経理手続き及び管理運営がなされているか。

7 提出を求めた監査資料

- (1) 令和5年度補助金等交付実績調書
- (2) 令和5年度収支決算報告書
- (3) 令和5年度事業実績報告書
- (4) その他各被援助団体関係資料

8 監査の結果

監査方針及び監査項目に従って、下吾川3広報区他5団体、6事業を監査した結果の概要及び要望事項等は、次のとおりである。

（補助金等交付状況は、別表1（P5）を参照。）

〔長寿介護課〕

下吾川3広報区

（伊予市敬老事業費補助金）

交付した補助金は、多年にわたり地域社会の進展に寄与され、また、豊富な知識と経験を有する高齢者を敬愛し、長寿を慶祝する敬老会を実施する経費に対して執行されており、証拠書類の保管や会計経理等、概ね適正に処理されていると認められた。

敬老会の開催にあたっては、地元自治会等の多大な労をねぎらうとともに、引き続き地域全体で高齢者の豊かで生きがいのある老後の生活を祈念することにより、市民の敬老意識に寄与するものと期待する。

〔社会教育課〕

伊予市文化協会

（伊予市文化協会活動補助金）

交付した補助金は、伊予市の文化振興を図るため、伊予市文化協会の運営及び事業に要する経費として執行されており、証拠書類の保管や会計経理等も適正であると認めら

れた。

地域の文化振興や伝統文化の伝承、芸術活動の推進など多くの会員が活動をされ、文化祭にも市内外から多くの来場者があり関心が高い。

会員数の減少に歯止めをかけ、今後も継続的な取り組みを通じて、地域社会の活性化と文化の継承・発展と交流の場の創出など文化協会が大きな役割を果たしていくことに期待したい。

〔社会教育課〕

伊予市スポーツ協会

（伊予市スポーツ関係団体活動補助金）

交付した補助金は、伊予市のスポーツ振興を図るため、市内のスポーツ協会の運営及び事業に要する経費の一部として執行されており、証拠書類の保管や会計経理等も適正であると認められた。

新型コロナウイルス感染症の拡大以降、活動が制限され会員数の減少や参加意欲の低下により事業の人集めが難しい状況であるが、事業を継続的に活動されている。また、ニュースポーツやスポーツ体験会など新しい活動を提案することで、幅広い世代の参加意欲向上につながり、さらに地域コミュニティの活性化に大きく貢献されたい。

〔地域創生課〕

いよ本プロジェクト運営委員会

（伊予市地方創生に向けて「がんばる地域」応援事業補助金）

交付した補助金は、一般財団法人地域活性化センターから「地域創生」に向けて、市町村または地域団体等が自主的・主体的に実施する自治体・地域・集落の消滅可能性の危機打開等に向けた事業に要する経費として執行されており、証拠書類の保管や会計経理等、概ね適正に処理されていると認められた。

『いよし百冊物語』の刊行にあたっては、団体の交流活動を通じて生まれたつながりのある人に原稿依頼を行い、多くの市民の思いが詰まった本を完成された。

今後も人と人のつながりを大切にしながら、本を通じてさらなる地域の絆を深め、世代や分野を超えた活動に期待したい。

〔商工観光課〕

伊予商工会議所

（伊予市商工振興事業費補助金）

交付した補助金は、伊予商工会議所又は伊予市商業協同組合が行う、伊予市商工振興事業に対し執行されており、証拠書類の保管や会計経理等、概ね適正に処理されていると認められた。

商工会議所の振興事業については、地域経済の発展に大きく貢献しており、特に中小企業向けの成長支援について手厚く対応され、商業の活性化に有効に機能している。廃業や後継者不足等の課題の多い一方で、新規創業する企業が増えてきている。

引き続き、企業支援活動を継続され、商業の改善発達を図り、あわせて社会福祉の増進に資することを期待したい。

〔農林水産課〕

伊予森林組合

（伊予市除間伐材出荷促進対策事業費補助金）

交付した補助金は、森林の保全と健全な育成を図るため除間伐を実施し、除間伐材を出荷した場合に補助金を交付されており、証拠書類の保管や会計経理等、概ね適正に処理されていると認められた。

事業を推進するうえで森林所有者と連絡が取れず、森林荒廃や災害リスクの増大を招く可能性があるが、継続的に適正な間伐・除伐を行い、森林の育成環境を改善する活動を継続されたい。

今後とも森林の健全な維持管理により、土砂災害の防止や地球環境保全にも寄与されたい。

9 講 評

全般として、各補助金等事業は、事業実績報告書及び収支決算書等を監査した結果、概ね適正であった。

市の財政事情は厳しく、今後ますます厳しくなることが予想される。また、多くの組織や団体が高齢化や人口減少という共通の課題に直面している。新たな発想や効果的な事業を展開し、さらに地域との連携強化を図り、問題解決に取り組んでいただきたい。

所管課においては、市民の貴重な税を財源とする補助金の執行について、各団体が適切な事務及び会計処理を行うよう、今後もきめ細かな指導を望むものである。

今後、各種団体活動がより活性化されることを期待するとともに、市の発展になお一層の御尽力を願いたい。

別表1

財政援助団体監査資料(令和5年度交付団体数・件数)

所 管 課 名	補 助 金 ・ 助 成 金 ・ 負 担 金		
	交付団体数	件 数	金 額
危 機 管 理 課	57	57	11,915,988
福 祉 課	10	12	51,052,860
子 育 て 支 援 課	8	8	388,000
商 工 観 光 課	9	12	32,765,616
農 林 水 産 課	18	21	16,955,454
農 業 振 興 課	10	10	3,132,951
健 康 増 進 課	1	1	50,000
長 寿 介 護 課	121	122	23,161,333
地 域 創 生 課	26	26	11,975,800
教育委員会 学校教育課	14	15	21,807,322
教育委員会 社会教育課	49	49	15,318,906
上 下 水 道 課	2	2	1,055,000
合 計	325	335	189,579,230

* 交付団体は、主に市単独事業を対象としたものである。

* 交付件数は、補助金・助成金・負担金(諸会議負担金・会費等は除く)である。